らしんばん
RASHINBAN
No. 693
2018年12月15日
ボーイスカウト東京連盟山手地区目黒１団・機関誌
発　行：目黒1団・団委員長　高 根 博 信
団本部：目黒区中目黒5-24-53 祐天寺内
http://www.bs-meguro1.com/

秋はやっぱりハイキング！

今年の秋はなかなか涼しくならず、紅葉も進みませんでした。
それでも、秋のプログラムと言えばやはりハイキングですね！
各隊ともそれぞれの年代にふさわしいハイキングを実施、秋を満喫（？）しました。

「団委員長メッセージ」 高根 博信

12 月 2 日に新ボーイ隊の５名が初級の面接に臨みました。
初級課目は
＊ちかいとおきてが言える
＊スカウト章、モットー、スローガンの意味を説明できる
＊日本の国旗の正しい様式を知り、国旗掲揚ができる。　など

いつも面接をする側におりますが、スカウト１人１人と向き合い話を聞く度に学び、教えられることがたくさんあります。
今回も幾つかの質問をいたしましたが、その中の 1 つにおきての中で大切にしているものはなんですか？その理由も含めて教えて下さいという質問に５人中３人が第８条のスカウトは感謝の心を持つ！A scout is thankful を選び、理由を説明してくれました。

スカウトの説明を聞けば聞くほど、私達は回りに助けられ、守られて生かされているんだということをスカウトの言葉で説明を受け身が引き締まる気持になりました。子供達はとてもフレッシュで敏感、頭もいい！

私達ボーイスカウトを運営している側の大人もまた親も含め“おぶった子に教えられ！”を素直に受け入れる敏感さと頭の良さがとても必要かと感じました。

ビーバー隊・等々力渓谷ハイキング

11 月 11 日（日）定番の「等々力渓谷」から人気の二子玉川を目指すハイキングをおこないました。
祐天寺から電車で等々力へ移動し渓谷の入口で開会儀礼。足腰を痛めて歩くのもままならない状態の隊長はここでお別れ、隊長に見送られてハイキングに出発。
渓谷内は結構暗く湿っています、それでも散歩する人、走る人など沢山。途中の等々力不動にお参りし、渓谷を抜けたところで一休み。　ここから住宅街を抜けて多摩川方面へ向かいました。途中にある「善養寺」というお寺に寄り道。ここには都天然記念物の「カヤの大木」・様々な石造があります。子どもたちは「かっぱのたま坊」などへお水をあげていました。お寺を出てから多摩川の河原へ。日差しも暖かく心地よい川風に歩いていると汗ばむほどの気温でした。
二子玉川公園の所で川原を離れ公園の芝生の上でお弁当タイム。大空の下のご飯は美味しいです。ご飯の後公園で遊びましたが時間も早め、ビーバー達はまだ元気が余っているので、また川へ向かい「兵庫島」の水辺で小１時間お遊びタイム。子ども達は水と石ころがあればいつまでも遊んでいられます。予定通り 14 時に祐天寺戻って解散となりました。

カブ隊・高尾山ハイキング

11 月 11 日、カブ隊はハイキングに出かけました。今回の行き先は、紅葉がちょうど見ごろの高尾山です。朝いつもより早い時間に集合して高尾山のふもとまで向かい、登り始める前にまずは隊長からのお話。
ここで、今年度のカブ隊のテーマが「山」であり、日本一・世界一の山を制覇することを目指すことがスカウトに伝えられました。そしていよいよ山頂に向けてスタートします。途中、山の景色やスカウトの様子を記録するためにスカウトにカメラを持って写真撮影をしてもらいながら進みました。時折険しい道もあり、辛そうにするスカウトも半数ほどいましたが、リーダーの激励を受けながら頑張って先を目指します。
そして山頂に到着したのちみんなでお弁当を食べ、帰りは違うルートで下山し、豊かな自然を楽しみました。高尾山はハイキング客で大混雑していて、山頂でお弁当を食べるのも一苦労といった様子で、歩き疲れに加えて人の多さにも疲れてしまいましたが、今年度初の遠くに出かけての活動はスカウト・リーダーともに充実したものとなりました。

カブ隊ハイキング・スカウト達の感想・・・

●足がボウになりそうだったけど、楽しかった。　　（しか　河合スカウト）
●たくさん歩いて疲れたけど、頂上まで行けて嬉しかった。おにぎりが美味しかった！
　女子トイレにたくさん人が並んで大変そうだった。　　（（うさぎ　藤倉スカウト）
●高尾山に登りながら走って楽しかった。登った後、休憩の場所で見た景色が綺麗だった。（しか　塩月スカウト）

ボーイ隊・鎌倉周辺ハイキング

　11 月 25 日にハイキングを行いました。活動場所は鎌倉周辺で、金沢八景駅から北鎌倉駅を歩きました。ハイキングでは暗号文を解いてチェックポイントを経由していく方式で行いました。暗号文は班ごとに解くスピードに差が出ていましたが全て解くことができました。ハイキング自体は地図を読みながら、スカウトだけで歩いていくのですが途中では迷う場面もありました、、、。時間の関係で最後まで歩き切ることはできませんでしたが、班で協力して歩ける所まで歩き切ることができました。スカウトによって体力の差がかなりあったため、帰りの顔つきはバラバラのように感じました。
　次回は最後まで歩き切ることができるように、ペース配分も班で考えてハイキングができるようになることが目標です！

　最初はちゃんと歩ける不安でした。しかし、スタートしたときは楽しみでやる気が出ていました。
　けれど、歩いていくにつれて足が痛くなったり疲れてやる気が落ちていってしまいました。ゴールが近づくと安心しました。
　歩ききったときは達成感があり、次やる時が楽しみになりました。　　**ボーイ隊　水口スカウト**

ローバー隊・100キロハイク

11月10～11日、東京連盟の第52回ローバー100キロハイクがおこなわれました。
今大会のコースは、港区増上寺をスタート、ゴールとし、都内23区内に設置された6つのポイントを巡るコースでした。

スタート 増上寺（港区芝公園）→CP1 行船公園 11.6 km→CP2 西新井大師 27.8 km→CP3 双百合幼稚園 48.6 km →CP4 池上本門寺 66.8 km→CP5 祐天寺 76.1 km→CP6 落合第二特別出張所 87.1 km→ゴール増上寺

当目黒1団からは、ローバー隊の柴田スカウトと森スカウトの2名がチャレンジしました。残念ながら柴田スカウトは途中60キロ付近で体調不良によりリタイヤとなりましたが、森スカウトは22時間10分の記録で見事に完歩いたしました。
今年の参加者は341名（女子112名）で、森スカウトの順位は全体完歩者250名中95位！（女子では29位）でした。

100キロハイクに参加して

ローバー隊・森スカウト

今回初めて100キロハイクに参加しました。
ボーイスカウト活動の中で私はハイキングが一番好きではありません。なので、前日までスタートするまで参加したくありませんでした。
スタートすると走って行く人がたくさんいて正直驚きました。100 キロも歩くのに走るなんてと思いましたがその人たちのおかげで私も参加するからには絶対完歩してやると火が付きました。
いつもよりも早く歩きゴールを目指しました。何度も何度も自分が何でこんなに歩いているのか考えてしまいました。足も痛くなり体が自分の思うように動かずリタイアしたいと何度も思いました。ですが、ずっと一緒にボーイスカウト活動をやっている柴田と励まし合いながら歩いたり大滝隊長がサポートして下さったりたくさんの方々のサポートがあったからこそ最後まで諦めずに歩き切ることができました。
スタートからゴールまでずっとサポートして下さり一緒に歩いて下さった大滝隊長、一緒に歩いて下さった佐藤孝隊長、山辺、沢山のサポートのおかげで 100 キロ歩くことができました。絶対完歩する！という思いが結果として示すことができとても良かったです。

ありがとうございました。

弥栄！

各隊活動報告＆活動予定

	18年11月の活動		18年12月の予定	
BV	11日	ハイキング 等々力渓谷・多摩川	9日	クリスマス会準備
			16日	団クリスマス会
CS	7日	ハイキング 高尾山	2日	組集会・ｽﾀｯﾌ練習
			9日	隊集会・PWDｶｰ作成
			16日	団クリスマス会
BS	11日	ハイキング 鎌倉周辺	16日	団クリスマス会
VS			16日	団クリスマス会
RS	10～11日	100キロ ハイク	16日	団クリスマス会
	各隊奉仕		各隊奉仕	